

1. ヨネちゃん八面六臂

(1) 青い目の人形・80年目の同窓会

80年前にアメリカから日米友好の絆として送られ、日米戦争の不幸な時期を乗り越え、神奈川に残存する9体の青い目の人形たちの同窓会が、県内小学生500名と先生や父兄や一般参加の方々と交えて700名が横浜・関内ホールに集合して、コンサート形式で開催されました(12/17)。日本にこれらの友情人形を贈った宣教師ギュリック博士の子孫を迎えて童謡や歌を歌い、9校の人形たちが如何に数奇な運命を辿ったかを映像とナレーションで紹介し、平和や友情や歴史について考える興味深いイベントです。

横浜・本町小学校にはブロッソンさんという人形が残っていて、ここの子供たちがとても上手に小劇を演じて、アメリカから友情人形として1万2千体もの人形が贈られた経緯、戦時中に敵国人形として突かれたり焼かれたりしたこと、その中で人形に罪は無いと密かに隠され守られた人形たちのことが感動的に紹介されました。勿論、青い目の人形の歌や、80年前に高野辰之に作詞作曲された人形を迎える歌、答礼に送られた日本人形を贈る歌なども披露され、各学校の人形をめぐるエピソードも大変興味深く、時ならぬタイムマシン・イベントとなりました。

私は本町小の一卒業生として総合司会を担当しました。地元紙神奈川新聞にも大きく報道されました。この9体の人形はこのアト、山下公園至近の人形の家にて1月17日まで展示されます。姉妹で保管されたり、防空頭巾をかぶったり、日本人形とペアだったり、約30センチのマーマー人形ですが、衣装も含め大変貴重なものです。ご興味のおありの方はどうぞご覧下さい。

(2) 宮崎ケアプラザ第2回カルテット公演

今回も社会福祉協議会後援ですが、前回の一本松小とは全く異なるお客様グループで、一人暮らしの高齢者50名の年末昼食会のアトラクションでした。(12月20日)

メンバーは例によって藤川、稲尾、岩尾、米岡の4人。出し物は前回と同様 村祭り 青い山脈 学生時代 懐かしのボレロ りんごの歌 山小舎の灯 の6曲にクリスマス用として きよしこの夜 ママがサンタにキスをした あわてんぼうのサンタクロース の3曲。これに加えて、新曲を追加 ふるさとのヨーデル(ヨハン大公のヨーデル) 何れも稲尾さんの素敵な編曲です。

スタートは多少遅れましたが、きっちり30分歌いました。お客様もりんごの歌など3曲を歌ってご機嫌。演奏後、我々も美味しい昼食をご馳走になってご機嫌で帰りました。また来年も出演要請がありそうです。(米岡さんML寄稿)

2. プラチナ倶楽部新築記念演奏会

これまで何度か慰問演奏してきたデイサービス施設のプラチナ倶楽部が、拡大移転し、介護センターを開設したのを機に、オープニング記念演奏会に2週連続で出演してきました。

日時は、2月11日(日)および18日(日)、それぞれ予定は30分間でしたが、両日とも延びて50分間ほどになってしまいました。

昨年末に幹事役の丸山さん(T2)の公募で始まり、練習を2度ほどし、やや悲観的な見通しになっているところへ、大町船長が指揮して下さることとなり、それで練習はぐっと加速。

両日の演奏会は、11日がフルートアンサンブル+日本丸、18日が箏曲+日本丸で、フルートや琴も聴きたかったのですが、ぎりぎりまで仕上げ練習中だったため、これは叶わず。

お客さんは、両日それぞれ50名弱で、同一演奏内容としました。その演奏曲は、シーシャンティから3曲(Sailing, Sailing, I've Got Six Pence, Shenandoah)とお客様に合わせた選曲で5曲(谷間の灯、ブルーライト・ヨコハマ、私は街の子、白い花の咲く頃、新雪)、そしてお別れの曲(Now is the Hour)。加えて、みんなで歌う歌を3曲(早春賦、嬉しい雛祭り、春の小川)。

シーシャンティ以外はすべて稲尾さんの素敵な編曲によるものでした。出演者は、T1:曾良、久保井(18のみ)、小関、中野、米岡(11のみ)、T2:小永井、藤川、丸山、宮崎(18のみ)、B1:伊藤(11のみ)、稲尾、高野、原田、山本、B2:岩尾、柏木、鈴木、山路、そして大町船長の延べ19名でした。

演奏の合間の話では、司会者が「美空ひばりの墓はすぐ近くにあり以前皆で行ってきたこと」や、大町船長からは「ひばり・いずみ・チエミの三人娘にマネージャ役で使われたこと」などが披露されました。



演奏会のあとは、食事が振る舞われ(ただしノールビア)、スタッフやお客様たちと話しながらかしく食べました。加えて18日は、洋光台駅前の「道草」で軽く打ち上げ。

肝腎の演奏の出来ですが、18日の方がやや良くなったのは、ある種当然のことでしょうか。

大町船長、ご指導ありがとうございました。そして皆さん、お疲れさま。